

# 華奢な草姿のコレオプシス。

## < 植物名 >

**コレオプシス**  
イトバハルシャギク  
パーティシラータ

## 水やり

多湿を嫌うので、土の表面が乾いてから水遣りをする。

## 置き場所

日当りを好むが冷涼地向きの為、夏は半日陰などで育てる。

## 用土肥料

多肥を嫌い、肥料は元肥程度にする。

## 植え替え

特記事項なし。

## ふやし方

株分け 挿し木 種まき。種まきの発芽温度は15~18 で、発芽日数は6日程。

## 冬越し

特記事項なし。

## 使い方 鉢植え

学名 Coreopsis verticillata

## 英名

属名 ハルシャギク

科名 キク

性状(分類) 多年草

原産地 北アメリカ

花の色 黄

開花期 6月~7月

## 購入時期

草丈 90 cm

ID 139

季節 夏

JFコード 39682



## 冬越しと置き場所

日当りを好むが冷涼地向きの為、夏は半日陰などで育てる。コレオプシスの仲間には、レモン色の"C.ムーンビーム"、ピンク色の"C.ロゼア"、"イトバハルシャギク"、美しい山吹色で八重の花びらが素敵な"サンレイ"などがある。

## その他の解説

多肥を嫌う為、肥料は元肥程度にする。種まきの発芽温度は15~18 で、発芽日数は6日程。

## 特徴1

こぼれ種でもふえる生命力の強い花。多湿を嫌うので、土の表面が乾いてから水遣りをする。

## 特徴2

イトバハルシャギクは冷涼地向きの多年草で、葉は細く糸状に分裂し、華奢な雰囲気の特徴。コレオプシス属は約100種以上あるといわれ、属名は果実がナンキンムシの形に似ていることにちなんで、ギリシア語の"ナンキンムシ-koirs"と"類似-opsis"を元に付けられたそう。